



宝梅だより

～無限なる可能性への挑戦～

宝塚市立宝梅中学校 10月号
令和8年(2026年)9月30日



「みる まねる 盗む」

学校長：後藤 憲一

6歳で歌舞伎の初舞台を踏み、92歳で亡くなった歌舞伎役者の市川右太衛門さんは、生前、「自分が歌舞伎の修業時代、師匠から芸を手にとって教えてもらうことはできなかった。見て覚える、まねるということの連続だった。芸がなくてはやっぱり伸びない。一つの芸を身に付けるにはよい芸を見て盗まなきゃいかん」。そして、「芸を高めようとする欲が大事である」と言っていました。

このことは、本校の子どもたちの学校生活にも相通ずる気がします。子どもたちの諸活動の中で、上級生が下級生に良い芸(範)を示し、その所作や取り組み方を「みて まねて 盗んで」受け継ぎながら、伝統や校風が築かれていると思うからです。

先日、有馬温泉のホテル旅館社長のお話を聞く機会がありました。「近頃どこも人材不足の中、若者がすぐに辞めていく。ベテランの料理人は、自分たちは見て体で覚えてきたので、若者に教えるのがうまくない」と嘆いていました。

校内を歩いていると、宝梅中の生徒の皆さんが、どの学級でも授業に集中して取り組んでいる姿を目にします。さらに、良き伝統を自分たちの力で築いて、高めていこうとする「欲」も感じられます。

子どもたちは今、文化発表会・合唱コンクールに向けて燃えています。

各クラスでは、合唱コンクールに向けて週に一度しかない音楽の授業を大切に、パートリーダーが中心となり取り組んでいます。特に3年生は、今まで自分たちが「みて まねて 盗んだ」一つの伝統を、さらに高めようとしてくれています。文化発表会を楽しみたい、また「ベガホールに行きたい」という「欲」(思い)を原動力に、生徒たちはクラスで約束事をつくり、力を合わせて取り組んでいます。

私は、労を惜しまず指導する教職員の熱意と努力、それに応える生徒たちの質の高さに感心しています。どんな歌を披露してくれるのか今から楽しみです。

今年の合唱コンクールの保護者席は、昨年同様、学年ごとの入れ替えとなります。子どもたちの「みる まねる 盗む」技と、「欲」の心をぜひ観に来てください。



【10月行事予定】

日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	木	2年:トライやる4日目	17	土	市内駅伝・ロードレース大会
2	金	2年:トライやる最終日 後期教育実習生開始(~10/23) 教員研修会(14:25下校)	18	日	
3	土		19	月	
4	日		20	火	一斉防犯
5	月	全校集会(実習生挨拶)	21	水	
6	火		22	木	合唱リハーサル
7	水	中間考査1日目(給食あり) (13:10下校)	23	金	文化発表会 合唱コンクール OS
8	木	中間考査2日目(給食あり) 1年:わくわくオーケストラ(午後)	24	土	
9	金	各部委員会	25	日	
10	土		26	月	
11	日		27	火	
12	月	スポーツの日	28	水	職員会議
13	火	全校集会(各部委員会報告) 合唱練習開始	29	木	ブロック研修会 (11:55下校 給食なし)
14	水		30	金	市内音楽祭
15	木	安全点検	31	土	阪神駅伝大会
16	金	市内英語祭			

〈11月の予定〉

2日(月)3年実力考査 3日(火祝)文化の日 4日(水)各部委員会・OS(~6日(金))

6日(金)第2回進路説明会 11日(水)市内一斉教科会(13:10下校)

17日(火)一斉防犯 18日(水)~20日(金)期末考査 19日(木)職員会議

23日(月祝)勤労感謝の日 25日(水)各部委員会 生徒会執行部選挙活動開始

26日(木)全校集会

※OS…オープンスクール



教頭のつぶやき

合唱の練習が始まりました。授業の帰りに合唱曲を歌いながら教室に戻る生徒や、休み時間に友人らと歌う生徒の姿が見られるようになりました。合唱の季節が来たなと感じます。子どもたちの歌声が聞こえてくるこのさわやかな季節が、私はとても好きです。

